

大学共同利用機関法人自然科学研究機構 国立天文台

プロジェクト研究員(チリ観測所)公募

国立天文台チリ観測所は、以下の通りプロジェクト研究員を募集します。

1. 募集人員：年俸制職員（特任研究員：プロジェクト研究員） 1名

2. 所属と勤務地

(1) 所属：国立天文台チリ観測所

(2) 勤務地：チリ・サンチャゴ（雇用開始最初の1か月は三鷹、水沢、または岡山）

3. 職務内容

本公募では、エフォートの50%を自身の研究、残り50%をチリ大学と密接に協力して以下の職務を行うプロジェクト研究員を募集します。

- ・ 特に VLT および Gemini 望遠鏡を用いた多波長天文学研究
- ・ チリで建設が進められている次世代大型望遠鏡(ELT, GMT)を用いたサイエンス検討
- ・ チリ天文学コミュニティと日本の橋渡しとなる活動
- ・ チリ・日本間の科学研究協力を推進するためのワークショップの開催

なお、チリに滞在後一定期間後にチリの観測施設の観測時間に応募することができます（ただし ALMA および ASTE は国立天文台からの応募）。

また、上記観測施設と連携した、すばる望遠鏡および ALMA のバンド 1、2 を用いたサイエンスを推進することも推奨されます。

申請者は本文書の末尾にあるリストからチリ大学の受入研究者を一名選択し、申請前に受入研究者に応募の了承を得るとともに、着任後の研究計画を相談してください。

4. 契約期間

2024年4月1日以降、遅くとも2024年9月30日までに着任すること。任期は6か月の試用期間を含め3年間で、延長はありません。年1回業績評価が行われます。

※但し、着任前6か月以内に自然科学研究機構の有期雇用職員であった場合は、契約期間は通算有期雇用期間が10年を超えないように設定されます。

※但し、2004年4月以降国立天文台に特任研究員（プロジェクト研究員含む）又は短時間契約職員のうち研究員として勤務した期間がある場合、通算雇用期間が5年を超えないように設定されます。

5. 求める資格と能力

2024年3月31日時点で博士の学位を有する者、または着任日までに取得見込みの者。2024年9月30日までに博士の学位を取得見込みの場合は、その旨記載すること。必須ではないが、光・赤外線または電波の観測装置に携わった経験を有することが望ましい。

6. 提出書類（英語で用意すること。他の言語の場合受け付けません。）

(1) カバーレター

希望するチリ大学の受入研究者名（別紙参照）および(6)の推薦書を提出する推薦者名を明記してください。

(2) 履歴書

(3) 研究歴

A4で2ページ以内。上記職務を遂行するための専門知識を含む、これまでの研究歴の概要を記述してください。

(4) 研究論文リスト

以下の3つに分けて記述してください。A)のリストについては、Astrophysics Data System (ADS) ライブラリへのURLをつけることを推奨します。また、B), C)のリストはADSライブラリの論文リストへのURLで代替することも可能です。

A) 筆頭/責任著者である査読論文とその引用数

B) 上記以外の査読論文

C) 査読なし論文（共著の場合はすべての共著者の名前を記すこと）

(5) 着任後の研究計画

A4で2ページ以内。自身の研究およびチリ大学と協力して行う職務についての計画概要を書いてください。

(6) 推薦書

1通以上。チリ大学の受入研究者（別紙参照）は推薦者になれません。

推薦者には、以下の8.項に記されたURLに、必ず締め切り前に推薦書をアップロードするよう依頼して下さい。また、推薦者の氏名を(1)のカバーレターに明記してください。

7. 応募締め切り

2024年1月31日 正午（日本標準時）

8. 提出方法

ウェブシステム NAOJ Nextcloud にアクセスしてください。

<https://forms.office.com/r/GwCVJiY0DF>

初期フォーム送信後に、入力された電子メールアドレスに(a)応募書類アップロード用URL、(b)推薦状用URLをお送りします。

6.の書類(1)～(5)のアップロードには(a)のURLを使用してください。提出書類は1つのPDFファイル(50MB以内)にまとめてください。(6)の推薦書は(b)のURLからアップロードするよう推薦者に依頼してください。

職務内容に関する一般的な質問は以下までご連絡ください。

E-mail: kentaro.motohara_AT_nao.ac.jp（_AT_を@に置き換えてください）

本原 顕太郎（研究連携主幹）

件名：「チリプロジェクト研究員の職務内容について」

応募方法などに関する質問は以下までご連絡ください。

E-mail: job11-pjt-researcher1_AT_ao.ac.jp (_AT_ を@に置き換えてください)

件名 : 「チリプロジェクト研究員応募について」

9. 注意事項

最終選考に残った候補者は、選考委員会による英語でのリモート面接を受けていただきます。

10. 労働条件

- A) 勤務形態と勤務時間 : 専門業務型裁量労働制
(標準労働時間: 週38.75時間、8:30~17:15、休憩1時間)
- B) 休日
土日、勤務地における祝日等、年末年始(12月29日~翌年1月3日)、
有給休暇(年次休暇、夏季休暇、忌引等)
- C) 社会保険
社会保険: 文部科学省共済組合(健康保険)、厚生年金保険、雇用保険、労災保険、
海外旅行保険(チリ勤務時)
- D) 報酬
給与 月額 350,000 円。
- E) 手当等
(日本勤務時) 通勤手当(月額55,000円を上限とする)をNINS規程に基づく要件を
満たした場合に支給する。
(チリ勤務時) 在勤手当(基本手当、配偶者同行手当、子供教育手当)支給、借上
げ宿舍貸与、休暇帰国制度があります。
- F) 退職金なし

11. 備考

- ・年間50万円の研究費が支給されます。
- ・自然科学研究機構年俸制職員就業規則が適用されます。
- ・着任に必要なと認められる転居を行う場合およびチリ観測所への勤務地変更の際に赴任旅費が支給されます。
- ・科学研究費助成事業への応募資格があります。
- ・自然科学研究機構は男女共同参画推進に取り組んでいます。業績の評価で同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。また、産前産後休暇、育児休業および介護休業を取得していた期間がある場合には、その旨を履歴書に記載していただければ、業績を評価する際に考慮します。国立天文台における男女共同参画社会の実現を目指した取り組みについては、下記リンクをご覧ください。
<https://www2.nao.ac.jp/~open-info/gender-equality/>
- ・敷地内禁煙(屋外に指定喫煙場所あり)
- ・応募に際していただいた情報は、この選考および事務連絡以外のいかなる目的にも使用いたしません。選考後、採用に至った方以外の応募書類は責任を持って破棄します。

別紙：チリ大学の受入研究者一覧

- 1) Laura Perez (<https://das.uchile.cl/integrantes/laura-perez/?lang=en>)
- 2) Walter Max-Moerbeck (<https://das.uchile.cl/integrantes/walter-max-moerbeck/?lang=en>)
- 3) Ricardo Muñoz (<https://das.uchile.cl/integrantes/ricardo-munoz-vidal/?lang=en>)